

平成18年度金融知識普及功績者一覧

〔個人の部〕

1. 田崎 由子
(福島県) ・各種講演会の講師活動のほか、金融学習グループの開拓・育成・指導に関わるなど金融知識の普及に貢献
2. 梶ヶ谷 穰
(神奈川県) ・学校教員向け研修に係る講師活動のほか、多数の教材作成に携わるなど学校における金融経済教育の推進に貢献
3. 梅田 久子
(新潟県) ・地域や学校での講師活動や金融学習グループの開拓を積極的に行うなど幅広い範囲で金融知識の普及に貢献
4. 小柳 清
(新潟県) ・消費生活センター主催の講座、高校生を対象とした巣立ち教室などでの積極的な講師活動を通じて金融知識の普及に貢献
5. 石原 孝徳
(山梨県) ・元教員としての経験を活かし、学校での公開授業や公民館を拠点とした高齢者学級での講師活動を積極的に行うなど金融知識の普及に貢献
6. 高津 律子
(愛知県) ・消費生活相談活動での経験を活かし、市町村主催の講座や学校等での講師活動を行うなど金融知識の普及に貢献
7. 中曽 邦輔
(大阪府) ・元教員としての経験を活かし、地域の教育関係機関が主催する講演会等で講師活動を積極的に行うなど金融知識の普及に貢献
8. 渡辺 弘美
(大阪府) ・消費生活相談活動での経験を活かし、積極的な講師活動を行っているほか、市町村と連携した連続講座の企画を行うなど金融知識の普及に貢献
9. 山崎 幸夫
(兵庫県) ・元教育指導者としての経験を活かし、学校で金融経済教育の実践事例の普及を図る金融教育研究グループを立ち上げるなど、学校における金融経済教育の推進に貢献
10. 畑口 充弘
(和歌山県) ・児童・保護者・一般社会人・高齢者等幅広い層を対象に講師活動を積極的に行うなど金融知識の普及に貢献
11. 前田 洋子
(山口県) ・金融学習グループの開拓・育成・指導に努めるとともに、講師活動を積極的に行うなど金融知識の普及に貢献
12. 山口 章子
(愛媛県) ・消費生活相談活動での経験を活かし、学生や地域住民を対象に講演会での講師活動を積極的に行うなど金融知識の普及に貢献
13. 楠富 紀代美
(長崎県) ・消費生活相談活動での経験を活かし、各種学習会や出前講座における講師活動を積極的に行うなど金融知識の普及に貢献
14. 毛利 優子
(長崎県) ・消費生活相談活動での経験を活かし、中学生から一般社会人、高齢者まで幅広い年齢層を対象に出前講座での講師活動を積極的に行うなど金融知識の普及に貢献
15. 佐藤 加奈江
(長崎県) ・消費生活相談活動での経験を活かし、多重債務問題など金融経済教育・消費者教育全般にわたり、講師活動を積極的に行うなど金融知識の普及に貢献

〔団体の部〕

- | | |
|-------------------------|---|
| 1. 波田町消費者の会
（長野県） | ・金融講座を開講して消費者啓発に努めているほか、地元の大学と共同で金融知識や金銭感覚に関する意識調査等を行うなど積極的に金融知識の普及に取り組んでいる。 |
| 2. 静岡市立長田南中学校
（静岡県） | ・模擬株式会社を設立して金融の仕組みを学ぶ起業体験の活動や職場体験の活動を通じ、生徒の金融知識の向上に努めるなど積極的に金融経済教育に取り組んでいる。 |
| 3. 福山市立常石小学校
（広島県） | ・各学年で段階的に金融経済教育に取り組んでいるほか、授業を地域に開放し、保護者による金融学習グループの設立につなげるなど家庭・地域と連携した金融経済教育に積極的に取り組んでいる。 |
| 4. 愛南町立平城小学校
（愛媛県） | ・貯金日の設定やおこづかい帳の記帳指導を通じて、生徒にお金の役割を理解させ、健全な金銭感覚の育成、計画的な生活能力を養成するなど積極的かつ継続的に金融経済教育に取り組んでいる。 |
| 5. 垂水市立垂水南中学校
（鹿児島県） | ・サツマイモの栽培と道の駅での販売体験、職場体験、株式模擬売買といった体験を通じて金融の仕組みを学ぶなど、積極的に金融経済教育に取り組んでいる。 |